

令和6年3月11日 放課後等デイサービスはらペコ 職員研修②

福岡市南区柏原にある「放課後等デイサービスはらペコ」さんの職員研修の講師をさせて頂きました。

「放課後等デイサービスはらペコ」さんは、食べることは生きることをモットーに昼食はもちろん、おやつも大切な一食と考え、旬の野菜や果物を使った、栄養のある手作りのものを提供し「食べるって楽しい」「食べるって幸せ」という想いをみんなで共有することを目指した「食育」に力を入れていらっしゃいます。

全6回のプログラム(2ヶ月に1回)で職員研修を担当させて頂きます。

第2回目の今回は、

「発達障がい理解と効果的な対応」をテーマにスライドを使って講義を行いました。

(※途中、発達障がい特性チェック表を使ったワークも行いました。)

講義の内容は、

- ① 発達障がいの特徴
- ② ほめ上手になるためのポイント
- ③ 効果的な関わり方のポイント
- ④ 子どもの意欲を上げるポイント

以上の4点です。

発達障がいの特徴については、皆さんお勉強されている方ばかりなので、すでに知っている内容ではありましたが、何度も丁寧に学び重ねることで、ただ知っている状態から子ども一人ひとりの特性や性格に合わせた関わり方を実現するために持っている知識を落とし込む事ができる状態に変わっていきます。

また、ほめ方や効果的な関わり方のポイントを具体的に学ぶことで、支援者自身の考えや知識の幅が広がり、常識にとらわれない柔軟な対応が可能となります。

今回の研修で私から皆さんにお伝えした内容の全てが、現場での支援にピッタリ当てはまり効果を発揮するわけでは決してありません。

しかし、研修を通して職員全員が同じ知識を持ち、子どもたちの為に同じ方向を向いて支援することには大いに役に立ちます。

毎日、子どもたちの気持ちや調子は目まぐるしく変わり、全く同じという日は1日也没有せん。そんな毎日でも子どもたちが安心して前向きに過ごすためには適切な支援が必要です。これからも力を合わせて一緒に学んでいきましょう！

大人の焦りは、子どものやる気と比例しません。

まずは、大人側が幅広く知識を身に付け、焦らず落ち着いて、スモールステップで一つ一つ子どもに合わせた支援を行い、丁寧に子どもの意欲を上げる事が大切です。

今回の研修の中でも「はらペコ」の職員の皆さん全員が、何よりも子どもたちの為、そして子どもたちへの日々の支援をより良いものにする為に楽しく真剣に研修に参加されていました！

この度は、職員研修の講師に呼んで頂き誠にありがとうございました。残り4回の研修も何卒よろしくお願い致します。

発達こどもアカデミー研修担当・南川

